

令和5年5月12日
(公財)横浜市緑の協会
よこはま動物園

よこはま動物園ズーラシア カンムリセイランのヒナが誕生しました！

令和5年4月24日(月)、よこはま動物園ズーラシアでカンムリセイランのヒナが1羽孵化しました。カンムリセイランは、絶滅が危惧されている希少種ですが、当園では、令和2年、3年と順調に繁殖してきました。

母親は26日間抱卵し続け、ヒナが孵化してからもしっかりと子育てに励んでいます。ヒナを休ませる際は、自分の腹の下に隠すようにしてじっと座ります。エサを食べる際は母親が「クッククッ」とヒナを呼び、ヒナにエサを食べさせます。

ヒナは成長していくにつれて羽の色や模様が変わっていきます。生後半程を過ぎると羽の模様から雌雄を判断することができます。成長に伴い変化していくヒナの様子をぜひズーラシアでご覧ください。



カンムリセイランの親子の様子
(4月26日撮影)



(4月26日撮影)



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ 個体情報

父 親	平成 18 年 6 月 7 日生まれ
母 親	平成 23 年 7 月 2 日生まれ

■ カンムリセイランについて

和 名	カンムリセイラン
英 名	Crested Argus
学 名	<i>Rheinardia ocellata ocellata</i>
分 類	キジ目 キジ科
分 布	ベトナム、ラオス、マレー半島
生 態	<p>東南アジアのジャングルに生息するキジの仲間、メスの尾羽は 35～43cm であるのに対し、オスの尾羽は 150～173cm にもなります。繁殖期になると、大きくて高い声で鳴きます。</p> <p>2 つの亜種があり、ひとつはベトナム中部およびラオスとベトナムの国境付近に生息する亜種、もうひとつはマレー半島中央山地の狭い範囲に生息する亜種です。ズーラシアで飼育するベトナム産の亜種は野生では 50 年以上も目撃例がなく、1990 年代に入りようやく再発見されたとても珍しい鳥です。</p> <p>ヒナは孵化して 1 日程で巣立ち、その後母親と行動を共にします。</p>
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 IA 類 (CR) : 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	12 羽 (オス 2 羽、メス 9 羽、不明 1 羽) ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	4 園館 16 羽 (オス 5 羽、メス 11 羽) ※令和 5 年 3 月 31 日現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆ 入 園 料 : 大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆ 開園時間 : 9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆ 休 園 日 : 毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆ 交 通 : 相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆ URL : <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆ 住 所 : 横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆ 問合せ先 : 045-959-1000